

## 平成30年度 第39回山形市民文化賞の受賞者について

平成30年度 第39回山形市民文化賞の受賞者を次の5人の方に決定いたしました。

(年齢は記者会見時の年齢です)

氏名	年齢	活動分野	活動年数	住所
さとう あきお 佐藤 章夫	76歳	能楽 （緑鳳会）	50年以上	南館
<p>功績： 長年にわたり能楽、謡曲に精励するとともに、後進の指導育成に尽力し、自身も緑鳳会の会長や南沼原地区謡会の会長を務め研鑽を積むなど精力的に活動を続けている。</p> <p>県内各流派・各会で組織する山形県能楽協会の発足当初より「山形能」の開催に携わり、現在は同協会の理事として会の運営に貢献している。</p> <p>市芸術文化協会理事として能楽のみならず市の文化振興・発展に貢献している。</p>				
さかい えみこ 酒井 恵美子 さかい れいしゅう （酒井 伶松）	79歳	邦楽／箏 （山田流）	40年以上	円応寺町
<p>功績： 長年にわたり山田流箏曲に精進し、これまでに多くの舞台での演奏活動を精力的に行っているほか、現在は山形三曲協会常任理事を務めるなど山形県内における邦楽の発展に尽力している。</p> <p>多くの事業や演奏会の開催に尽力し、また、高齢者施設での慰問演奏会を行うなど邦楽の普及に寄与している。</p> <p>市芸術文化協会幹事を務めるなどして、邦楽のみならず市の文化振興・発展に貢献している。</p>				
こやま まさこ 小山 雅子 こやま がしゅう （小山 雅崇）	74歳	華道 （池坊）	55年以上	吉原
<p>功績： 長年にわたり華道に精励しており、これまでに多くの弟子を育成している。</p> <p>池坊山形支部の支部長など役員を歴任し、現在は同支部の顧問として支部の中心的な存在として支部のまとめ役としても同支部の発展に寄与している。</p> <p>また、山形県華道文化協会においては会長職を務め、花展など多くの行事を開催し、現在は同協会の相談役として会の運営に携わっている。</p> <p>市芸術文化協会常任理事として、華道のみならず市の文化振興・発展に貢献している。</p>				
きむら けいこ 木村 敬子 きむら そうけい （木村 宗敬）	75歳	茶道 （裏千家）	55年以上	蔵王成沢
<p>功績： 昭和37年に茶道裏千家に入門以来、長年にわたり茶道に精励し、芸文協総合展覧会など各方面での呈茶を行うなど茶道の普及に尽力している。</p> <p>茶道裏千家淡交会第55回第56回東北地区大会開催に際しては、副幹事長として事業の中心的な役割を担うほか、鈍翁茶会、宝紅会月釜、宝紅庵や山寺芭蕉記念館での市民の茶会をはじめ、各茶会の成功に寄与している。</p> <p>市芸術文化協会幹事として、茶道はのみならず市の文化振興・発展に貢献している。</p>				
みさわ あさしろ 三沢 浅次郎	78歳	郷土芸能 （田植踊）	40年以上	蔵王成沢
<p>功績： 昭和49年に再開された成沢田植踊保存会に入会し、以後今日まで同団体の中心的な立場として団員の指導から会の運営まで積極的に行い、郷土芸能の普及発展、後継者の育成など団の発展に多大な貢献を果たしている。</p> <p>また、平成22年から平成28年までは蔵王地区民俗芸能連合会の会長を務め、蔵王地区全体の民俗芸能の保存継承、発展に尽力した。</p>				

※ 表彰式は、2月2日（土）午前11時から山形グランドホテルにて行います。

【参考】この賞は、本市の文化活動の一層の振興を図るため、長年、その道一筋に精励し、又は伝承を継承し、その功績が顕著である方々を表彰するもので、昭和55年に創設されています。 担当：企画調整部文化振興課（内線638）